

みずほCustomer Desk Report 2019/07/01 号(As of 2019/06/28)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	107.75
TKY 9:00AM	107.76	1.1372	122.54	1.2673	0.7005
SYD-NY High	107.95	1.1394	122.79	1.2735	0.7025
SYD-NY Low	107.57	1.1351	122.28	1.2665	0.6999
NY 5:00 PM	107.93	1.1368	122.70	1.2695	0.7025
NY DOW	26,599.96	73.38	日本2年債	-0.2200	▲1.00bp
NASDAQ	8,006.24	38.49	日本10年債	-0.1600	▲2.00bp
S&P	2,941.76	16.84	米国2年債	1.7549	0.90bp
日経平均	21,275.92	▲62.25	米国5年債	1.7672	▲0.16bp
TOPIX	1,551.14	▲2.13	米国10年債	2.0060	▲0.72bp
シカゴ日経先物	21,320	100	独10年債	-0.3295	▲0.80bp
ロンドンFT	7,425.63	23.30	英10年債	0.8305	0.90bp
DAX	12,398.80	127.77	豪10年債	1.3170	▲3.65bp
ハンセン指数	28,542.62	▲78.80	USDJPY 1M Vol	6.62	0.12%
上海総合	2,978.88	▲17.91	USDJPY 3M Vol	6.55	▲0.04%
NY金	1,413.70	1.70	USDJPY 6M Vol	6.73	0.00%
WTI	58.47	▲0.96	USDJPY 1M 25RR	-1.13	Yen Call Over
CRB指数	181.04	▲1.44	EURJPY 3M Vol	6.78	▲0.06%
ドルインデックス	96.13	▲0.06	EURJPY 6M Vol	7.15	0.07%

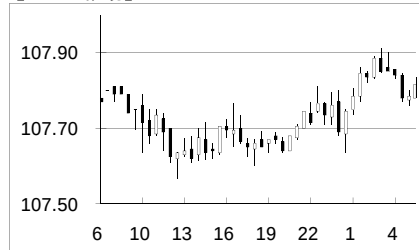
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月28日	17:30	英 GDP(前期比/前年比)・速報	1Q 0.5%/1.8%	0.5%/1.8%
	21:30	米 個人所得/個人支出(前月比)	5月 0.5%/0.4%	0.3%/0.5%
	21:30	米 PCEコアデフレーター(前月比/前年比)	5月 0.2%/1.6%	0.2%/1.5%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	6月 98.2	97.9
6月30日	10:00	中 製造業PMI/非製造業PMI	6月 49.4/54.2	49.5/54.2

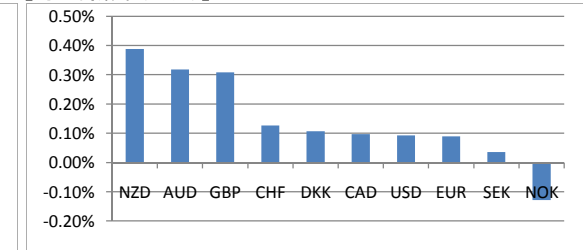
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月1日	10:45	中 Caixin製造業PMI	6月 50.1	50.2
	16:55	独 マークイット製造業PMI・確報	6月 45.4	45.4
	17:00	欧 マークイット製造業PMI・確報	6月 47.8	47.8
	22:45	米 マークイット製造業PMI・確報	6月 50.1	50.1
	23:00	米 ISM製造業景況指数	6月 51.0	52.1
	23:00	米 建設支出(前月比)	5月 0.0%	0.0%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.00-109.00	1.1300-1.1400	122.50-123.50

【マーケットインプレッション】

6月28日のドル円は小幅上伸した。29日の米中首脳会談を控え様子見ムードが強まる中、米5月個人支出の前回値が上方修正されたことに加え、米5月個人所得が予想を上回ったことで米長期金利が上昇、ドル円も107.80台まで上昇。その後上値が重くなるも、特段ヘッドラインが無い中で徐々に上昇し、107.95をつけた後、107.93レベルで取引を終えた。

7月1日のドル円は上値を狙う展開を予想。29日に開かれた米中首脳会談では通商協議の再開、第4段の対中追加関税の延期が決まった他、トランプ大統領が中国通信機器大手に対する禁輸措置の一部緩和を表明し、米中通商問題の長期化懸念が後退する見通しからドル買いが進行するだろう。

東京	東京時間のドル円は107.76レベルでオープン。G20が本日より開催され、翌日(29日)に米中首脳会談を控えて107円台後半で小動き。日経平均株価がマインス圏を推移していたこと等も背景に、ドル円は小幅ながら上値の重い値動きが続き、一時107.57付近まで下落するも107.70レベルまで戻して欧州時間へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場ドル円は様子見。107.70レベルでオープン。29日の米中首脳会談を控え動きが終始小幅(107.60-107.76)な動きとなり、107.74レベルでニューヨークに渡った。ポンドは英景気の底堅さが確認され買い戻された。1.2673レベルでオープン。第1四半期英GDP確報値は速報値と変わらず前年比+1.8%、前期比+0.5%と好調。当初3月29日に予定されていたプレジデントを控えた物流の混乱に備え企業が在庫増のため増産したことや原材料確保などの動きを活発化したためと言われておりポンドは1.2699まで買われ、1.2691レベルでニューヨークへ渡った。(ロンドン時間15:00)
ニューヨーク	海外市場のドル円は、大阪で本日からG20サミットが開催され、様子見ムードが広まる中、107.70近辺の狭いレンジで推移し、107.74レベルでNYオープン。朝方発表の米5月個人支出は予想を下回ったものの、前回値が上方修正されたほか、米5月個人所得が予想を上回ったことを受けて、米金利とともに上昇し、107.81をつける。しかし、米金利の上昇が長続きしなかったことから、上値が重くなり、107.64まで反落する。午後はダウ平均が上げ幅を拡大する動きにサポートされ107.91まで上昇するが、その後、ダウ平均が上げ幅を全て吐き出す展開に107.76まで反落。終盤は特段のヘッドラインは見当たらなかったものの、107.95まで高値を更新し、107.93レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは、1.1370近辺で方向感の無い推移でスタートするが、仏6月CPIが予想を上回ったことがユーロ買いをサポートし、一時1.1394まで上昇する。買い一巡後は1.1368まで値を戻し、1.1372レベルでNYオープン。朝方はポンドの買いにユーロが連れ高となり、1.1392まで上昇。午後は米株の堅調推移にドル買いが強まり、1.1351まで下落するが、ドル買いが一巡すると1.1370近辺まで値を戻す。G20サミット(2日目)や米中首脳会談が予定されている週末に向けて、積極的な取引が手控えられる中、終盤は小動きとなり、1.1368レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:玉井・綱島